

平成22年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査
 調査媒体:底質(pg/g-dry)
 地方公共団体:秋田県
 調査地点:八郎湖

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] PCB類	tr(600)	※※220	※※660
[1-1] モノクロロビフェニル類	4.3	0.3	0.8
[1-2] ジクロロビフェニル類	tr(11)	5	14
[1-3] トリクロロビフェニル類	tr(35)	10	40
[1-4] テトラクロロビフェニル類	100	30	100
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (#77)	4.6	0.4	1.3
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル (#81)	tr(0.2)	0.1	0.3
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	250	40	110
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (#105)	14	1	4
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#114)	0.66	0.09	0.24
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#118)	44	5	14
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#123)	0.6	0.1	0.3
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#126)	0.7	0.1	0.3
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	190	60	180
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#156)	6	1	3
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#157)	1.5	0.2	0.4
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#167)	2.4	0.4	1.2
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#169)	tr(0.2)	0.1	0.3
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	nd	60	170
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル (#170)	tr(7)	6	17
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#180)	nd	20	50
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#189)	0.43	0.07	0.19
[1-8] オクタクロロビフェニル類	nd	10	40
[1-9] ノナクロロビフェニル類	3	1	3
[1-10] デカクロロビフェニル	4.0	0.4	1.2
[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)	15	1	3
[6] DDT類	230	※※4.7	※※12
[6-1] p,p'-DDT	11	0.9	2.8
[6-2] p,p'-DDE	96	2	5
[6-3] p,p'-DDD	94	0.5	1.4
[6-4] o,p'-DDT	3.0	0.4	1.1
[6-5] o,p'-DDE	4.8	0.5	1.2
[6-6] o,p'-DDD	20	0.4	0.9
[7] クロルデン類	29	※※8.7	※※25
[7-1] cis-クロルデン	8	2	6
[7-2] trans-クロルデン	tr(8)	4	11
[7-3] オキシクロルデン	nd	0.4	1.0
[7-4] cis-ノナクロル	6.1	0.3	0.9
[7-5] trans-ノナクロル	7	2	6
[8] ヘプタクロル類	nd	※※1.7	※※4.9
[8-1] ヘプタクロル	nd	0.4	1.1
[8-2] cis-ヘプタクロルエポキシド	tr(0.5)	0.3	0.8
[8-3] trans-ヘプタクロルエポキシド	nd	1	3
[11-1] α-HCH	69	0.8	2.0
[11-2] β-HCH	210	0.8	2.4
[11-3] γ-HCH (別名:リンデン)	11	0.7	2.0
[11-4] δ-HCH	39	0.5	1.2

(注1) 検出下限値以上を検出とした。

(注2) ※※定量[検出]下限値は同族体毎の定量[検出]下限値の合計値とした。

平成22年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査
 調査媒体:底質(pg/g-dry)
 地方公共団体:秋田県
 調査地点:八郎湖

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[12] クロルデコン	nd	0.2	0.4
[13] ヘキサブロモビフェニル類	nd	0.6	1.5
[14] ポリブロモジフェニルエーテル類 (臭素数が4から10までのもの)	340	※※100	※※270
[14-1] テトラブロモジフェニルエーテル類	tr(3)	2	6
[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラブロモジフェニルエーテル (#47)	nd	2	6
[14-2] ペンタブロモジフェニルエーテル類	tr(3)	2	5
[14-2-1] 2,2',4,4',5-ペンタブロモジフェニルエーテル (#99)	tr(2)	2	5
[14-3] ヘキサブロモジフェニルエーテル類	4	2	4
[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブロモジフェニルエーテル (#153)	nd	2	4
[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサブロモジフェニルエーテル (#154)	tr(1.5)	0.7	1.7
[14-4] ヘプタブロモジフェニルエーテル類	8	2	4
[14-4-1] 2,2',3,3',4,5,6'-ヘプタブロモジフェニルエーテル (#175) 及び [14-4-2] 2,2',3,4,4',5,6'-ヘプタブロモジフェニルエーテル (#183) の合計値	tr(3)	2	4
[14-5] オクタブロモジフェニルエーテル類	14	4	10
[14-6] ノナブロモジフェニルエーテル類	29	9	24
[14-7] デカブロモジフェニルエーテル	280	80	220
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS)	20	2	5
[16] ペルフルオロオクタナ酸 (PFOA)	tr(8)	5	12
[17] ペンタクロロベンゼン	13	0.3	0.9
[19] トリブチルスズ化合物	nd 610 450	80	160
[20] トリフェニルスズ化合物	nd nd nd	30	70

(注1) 検出下限値以上を検出とした。

(注2) ※※定量[検出]下限値は同族体毎の定量[検出]下限値の合計値とした。